

# 牧田地区地域づくり協議会 地域計画 (2024~2027)

# 地域の現状

#### 【牧田地区】

鈴鹿市の真ん中あたりに位置する牧田地区。北部を鈴鹿川が東西方向 に流下し、中央に近鉄鈴鹿線平田町駅があり街区が形成されている。 旧海軍工廠跡に誘致された本田技研工業、旭化成と、大規模小売店舗 などによって商・工業と住宅地域が混在し、市内では白子・神戸地区 と共に3つの核として発展している。

- ・人口14,701人 (男性7,641人・女性7,060人)
- ・世帯数7,471世帯

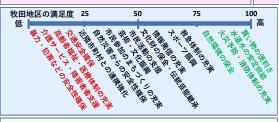
(2023年9月末資料)

# 【これまでの取組みと経緯】

地域で出来る事は地域が主体性を持って問題を解決して行こう と言う趣旨に基づき

- ・2004年~2006年地域づくりについて勉強会発足
- ・2007年~2009年地域づくり設立準備委員会発足 ・2010年5月22日牧田地区地域づくり協議会設立

現在、牧田地区自治会連合会、牧田公民館と連携協働して 「地域安全」「地域交流」「地域教育」の分野で7つの委員会 と牧田公民館を中心に事業展開を行っている。



#### 地域の課題

### 【地域の安心安全】

- ・警察・交番との連携。
- ・地区内の犯罪率が高い。
- ・振込め詐欺.
- ・アパート・マンション住民 の安全活動の参加が少ない。
- ・地区防災計画がない。 ・災害時の避難場所を知らな い地域住民がいる。
- ・横断歩道、一時停止線が消 えている。
- 横断歩道に歩行者専用信号

# 【地域教育】【地域文化】

- ・少子化の進行。
- ・地域の伝統や文化、自然を 知らずに育つ子供が増えた。
- ・前川定五郎翁のボランティア 精神の伝承。
- 前川定五郎資料室への勧誘と 資料室来訪.
- ・小学校への学習支援の充実。
- ・伝統ある地域の文化、歴史を 後世に伝えていく。

#### 【地域交流】

- ・三世代の交流事業が少ない。
- ・自治会間の交流が少ない。
- ・地域住民の繋がりが弱い
- ・若者が興味を持つような 事業が少ない。
- ・外国人との多文化共生。

# 【地域福祉】

- ・高齢化の進行。
- ・高齢者の一人暮らしの増加。
- ・在宅サポート支援。

## 【地域活性】【地域整備】 【粉云品诗】

- ・鈴鹿さくらまつり支援。
- ・他業種団体との交流会。
- 道路公園整備
- ・ゴミの分別・ゴミ出し ルールを守らない人がいる。
- ・リサイクル活動の推進。
- ・犬・猫のフン害。 ・ゴミ焼き・野焼き。



#### 地域の資源・魅力

#### 【安心・安全なまち】

- ・夏季・冬季の防犯パトロールを実施。
- ・地域内に平田交番所があるので相談しや すい。又、防犯・交通安全・振込め詐欺等 の講話も受けている。
- ・消防牧田分団と連携して、防火・防災活動
- ・自治会自主防災隊がほぼ100%設立されいる。
- ・牧田地区市民センター、自治会連合会と 連携して防災訓練を行っている。
- ・地域内の企業に、災害時の水の供給設備が 備えられている。

#### 【活気あふれる地域交流】

- ・地域活動拠点として牧田地区市民センター
- ・3000人以上の地域住民と交流を図れる まきた弁天山まつりがある。
- ・スポーツレクリエーション行事で、大人 から子供まで交流出来る行事がある。 (ジョギング・ウォーキング大会・グラウ ンドゴルフ大会等)
- ・多文化共生事業で外国人との交流がある。
- ・鈴鹿市牧田コミュニティセンターの指定 管理を受託し地域交流の場を提供及び推進
- ・地域の事業に協替して頂ける企業・病院 諸団体がある。

#### 【歴史と文化の薫る教育のまち】

- ・前川定五郎翁の橋づくりにかけた熱い思い を引継ぐ顕彰事業委員会がある。
- ・牧田小学校内に前川定五郎資料室があり 道徳教育の場となっている。
- 前川定五郎翁巡回写真展が開催できる。
- ・小学校より学習支援の要請があり交流がある。
- ・生涯学習の公民館活動が活発に行われている。
- ・神社・寺院があり牧田地区文化遺産がある。

#### 【これからの取組み】

牧田地区地域づくり協議会が、14年かけて取り組んで来た地域事業をベースに、「多様化する社会環境」「少子高齢化社会」に向き合った、 「安全で安心して暮らせる住み良いまち」づくりに重点をおいて4年間の事業展開を計る。

#### 【将来のあるべき姿】

地域住民の交流を深め、温かさが感じられるきずな創り、安心で安全なまち 青少年、高齢者に優しさを持って接していけるまちづくり。

誰もが誇れる『住み良いまち牧田』の実現を目指す。





#### 「暮らしを守る安心・安全なまち」 づくり。

・防犯・防災・交通安全の啓発を図ると共に 地域の見守り運動を推進。





# 取組み内容

・2-1 スポレク行事の参加者の拡大化(グラウンドゴルフ・ジョギング大会)

・2-2 他地区のスポーツ団体との交流の活発化(いきいきスポーツ大会)

- ・1-1安心安全防犯パトロールの拡大化。
- ・1-2防犯・交通安全のぼり配置による活動。
- ・1-3 防災・防犯・交通安全の定期的講習会の実施。
- ・1-4 災害から身を守るための防災訓練の充実化。
- ・1-5 防災委員会と自主防災隊との連携と組織体制強化。
- · 1-6 地区防災計画策定。

・2-3弁天山まつりの充実化。

・2-4 多文化共生事業の推進。

・1-7 消防団員の確保と地域消防力の向上支援。



# 「コミュニティ活動の盛んな活気あふ れる魅力あるまち」づくり。

- ・こどもからお年寄りまで、住民同士が心を **涌わせ、助けあって生きる温かいまち。**
- ・スポレク行事・弁天山まつりの充実化。
- ・地域情報の発信強化。
- ・牧田コミュニティセンターにおける 地域交流活動の場づくりの活性化。

# 「こどもの育成と豊かな文化に育まれた

- ・地域教育の支援と伝統文化遺産の継承。
- ・定五郎翁のボランティア精神の継承。
- 夏休み親子体験教室。
- 公民館生涯学習
- 小学校授業支援。





・3-1 定五郎翁作文コンクールの参加小学校拡大化。

・2-5 まきたコミュニティ広報誌での情報発信強化。

・2-6 ホームページの認知度拡大と情報発信強化。

牧田コミュニティセンターの利用促進。

・2-7 鈴鹿市牧田コミュニティセンター事業計画に基づき

- ・3-2 定五郎資料室へ来訪者の拡大化。
- ・3-3 定五郎写真巡回展示会の拡大化。
- ・3-4 夏休み親子体験教室の拡大化。
- ・3-5 公民館活動支援の強化。
- ・3-6 牧田地区文化祭の充実化。 ・3-7 小学校学習支援の充実化。
- ・3-8 牧田文化遺産の情報発信の強化と閲覧拡大。



THE VIEW

### 「高齢者に優しいまち」づくり。

- ・高齢者・障害者を住民が支え合うまち づくりを推進。
- ・4-1 牧田地区社会福祉協議会と地域づくり協議会の連携強化。
- ・4-2 牧田地区民生委員、児童委員の活動支援。
- ・4-3高齢者の通いの場づくり(牧田コミサロ)活動の推進拡大化。
- ・4-4 生活支援サービス「ペガサスまきた」高齢者福祉支援拡大。
- (地域住民同士が気軽に助け合う少額有償ボランティア活動病院・買物付添 ゴミ出し)



- 道路整備、地域の環境を整え便利で生活 しやすいまちづくりを推進。
- ・地元商店会との協働。

- ・5-1 地元商店会と協働で地域活性化活動(鈴鹿さくら祭り)
- ·5-2 純米吟醸酒『定五郎物語』のPR。
- ·5-3 平田町駅前放置自転車巡回指導。
- ・5-4 ゴミの分別・リサイクル推進。
- ・5-5 犬・猫のフン害防止推進。



